



まちの話題



円 金ケ崎町防災士の会 滑な意思疎通支援へ

金ケ崎町防災士の会（菅原英男会長）は、「コミュニケーション支援ボード」を作成しました。障害者や高齢者、外国人などの言葉による意思疎通が難しい人たちの思いや要望について、絵を指しながらコミュニケーションを図ります。6月10日に金ケ崎町役場で高橋寛寿町長へ完成報告を行いました。同会の坂本副会長は「日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語で表記され、声に出して言いにくい際にも対応できる。シンプルで使いやすいツールとしたので、機会があればPRして普及に努めたい」と話しました。

作成したコミュニケーションボードを手に取り、
PRする防災士の会の皆さん



公演の成功を誓い合ったキャスト・スタッフの皆さん

初 第15回金ケ崎町民劇場旗揚げ式 めてのこども劇場

第15回金ケ崎町民劇場「べごのよだれ」の旗揚げ式が6月27日、中央生涯教育センターで開かれ、関係者ら約30人が公演の成功を誓いました。10月12日の公演に向け、関係者一丸となって稽古に励んでいきます。今作は高橋忠男さん（瘤木・故人）の童話集から『べごのよだれ』を舞台化。それぞれの家族が抱える問題を「べごのよだれ」で解決しようと奮闘する物語です。

キャストを引き続き募集しています。興味のある方は中央生涯教育センター（☎44-3123）にお問合せください。



適 岩手県町村監査委員協議会副会長就任 正な事務執行へ

金ケ崎町代表監査委員の金田正幸さんは5月25日に岩手県町村監査委員協議会の副会長に就任し、6月9日に高橋寛寿町長へ報告を行いました。任期は令和9年5月24日までの2年間です。金田さんは「次世代に負債を残さないよう規律を守り、業務に臨む信念でいる。監査委員の業務が素晴らしい町や県をつくることにつながるため、さらに気を引き締めて業務を遂行したい」と決意を述べました。



就任したことについての挨拶をする金田代表監査委員

手作りで「無事かえる」を作製した役員の皆さん



お 町交通安全母の会「無事故かえる」祈禱 守りに無事故への願い込め

町交通安全母の会は6月25日、泰養寺で「交通安全無事故かえる」お守りの祈禱を行いました。小関喜久江会長は、「交通安全に関する心構えを改めて意識した。現在は移動手段や交通状況も変化しており、皆さんの交通安全への意識が高まれば嬉しい。お守りは、無事に帰ってほしいという願いを込めている」と町民の無事故を祈りました。

花 町内の小中学校で「人権の花運動」実施 植えて命の大切さを学ぶ

花の育成を通じて優しさと思いやりの心を育む人権の花運動が町内小中学校で行われました。6月16日は金ケ崎小学校で同運動が行われ、2年生が76本の花を植えました。伊藤沙奈さんは「お友達や花にももっとやさしくしたいと思いました。花植えは楽しかったので、水やりをがんばりたいです」と話しました。



丁寧に花を植える児童たち

税について考える児童たち



税 令和7年度租税教室 を身近に考える

町立西小学校（坂井ふき子校長）で6月27日に租税教室が開催され、6年生10人が税について学びました。町役場税務課職員を講師に、小学生にも身近な消費税などを例にして税金の仕組みや役割を学んだほか、税金のなくなった世界をテーマにしたアニメーションを楽しみながら、税に関する理解を深めました。